

一般質問発言通告書

議席番号 16 番

氏名 芦谷 英夫

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、市政の推進、その態勢について

①地方創生が進められ、その成果が問われ、市計画などの進捗管理の状況分析では、比較的良い評価をされているが、市の出生数の減少、人口減少の推移、人口戦略会議報告書、厚生労働省発表の合計特殊出生率、出生数などを見ると、決して楽観できる状況にない。この事態に至り将来を展望して、危機感を持ちどう施策を進めていくのか考えを伺う。

②感染症のまん延、大規模災害などに対し、国が直接指示が出せるように地方自治法が改正され、その結果、国の権限が強くなり、地方の主体性が損なわれ、人口減少を前提とした、過疎地域を切り捨てる、鉄道などのインフラの集約化などを進めるようなことになりはしないか。また、国に意見が言えなくなる、地方自治が機能しなくなる、など懸念があり、市政推進に支障があるのではないかと考えるが、今回の地方自治法改正に対してどのような見解か伺う。

2、協働のまちづくり推進態勢について

①協働のまちづくり推進特別委員会の提言では、(2)町内会等のあり方についてで、町内会、行政区、集落、自治会等の名称が地域や地区によって違い、位置づけが分かりにくく、市が求める役割を明確にすること、としているが、これに対し市としてどう改革するのか考えを伺う。

②協働のまちづくりは、地域政策部主導で進められており、協働のまちづくりで実施する具体的なこと、市民の安全安心、防災などは総務部や消防部、地域福祉や社会福祉協議会などは健康福祉部、市民生活や地域の環境などは市民生活部などなど、縦割り行政で進められ、その結果として地域では横の連携が取れにくい状況になっているが、地域主体となるよう改革する考えはないか伺う。

3、防災対策の体制整備について

①周布川西防災センターが整備されたが、これで周布川左岸側の住民が、右岸側の周布まちづくりセンターや第3中学校へ避難することにならなくて済むが、この例のように、敬川、下府川、浜田川、周布川、三隅川などの流域で、川を渡らないと避難所に行けない町内などはないのか、現状について伺う。

②協働のまちづくりの市民の安全安心確保するため、防災訓練が実施された。その主体は自主防災組織としているが、自主防災組織のないところの対応はどうしているのか伺う。

③まちづくり推進委員会や連合自治会がかかわっているところもあり、混乱もあり分りにくさを指摘する声があるが、情報の発信と受信、地域の防災体制を整然と整理する必要があるが、災害対策本部として、地域での防災訓練の体制がうまく機能しているとみているのか認識を伺う。

4、交通対策について

①公共交通政策の部署を新設されたが、生活路線バス、乗合タクシー、自治会輸送、あいのりタクシー、敬老福祉乗車券など様々な施策、交通環境があるが、利用が伸びず、市民からも抜本的な制度改革の要望があるが、現状どのような課題があるのか伺う。

②新しい体制でどう改革をしていく考えなのか伺う。

③ライドシェアが解禁され、さらなる見直し規制緩和が進められる流れにあり、ほぼ同意語で自家用自動車旅客有償運送があるが、これらを市の交通手段の中心とするため、実施に向け検討する考えはないか伺う。

5、観光の推進について

①新聞情報では、押しなべて5月連休中の県西部は観光入込客が低調のようであるが、昨年やコロナ前と比べてどのような状況であったのか伺う。

②日本全体では、インバウンド、外国人の観光客が増えているが、県西部、浜田市では低調であるが、その状況（増えない現状）をどうみているのか認識を伺う

③増やす方策についての考えを伺う。

④観光を推進する母体を強化する必要があるが、浜田市長が会長の石見観光振興協議会の取り組みの強化を求めてきたが、石見観光振興協議会は解散し、県組織の石見支所に吸収される。それによりどのように観光行政が変わるのか認識を伺う。

⑤どのような具体的な戦略を描いて、具体的な事業が行われるのか伺う。

6、地域福祉、高齢者福祉の推進について

①地域福祉、高齢者福祉を進めるため、黒沢地区でやっている福祉弁当と健康チェックシートの取り組み、買い物と組み合わせる複合型サロンなど全市に広めるよう市として力を入れる考えはないか伺う。

②新聞報道であるように、全国的に独居高齢者の数の増加が社会問題化しているが、浜田市の独居高齢者数はどのように推移しているのか伺う。

③高齢者福祉の推進体制づくりが必要であり、まちづくり推進委員会に高齢者の参加、活動の場をつくる、例えば高齢者部会を積極的に設けることを市として取り組む考えはないか伺う。

7、文化行政の推進について

①浜田市文化協会の会員団体が減少しているが、市民の文化活動の低迷、ひいては市の文化施策の後退と見ることができるが、どのように推移しているのか伺う。

②この推移についてどう分析しているのか伺う。

③分析を踏まえ具体的にどう文化を振興していくのか伺う。

④石見神楽伝承内容検討が進められるが、文化面、歴史面からも推進する体制が必要であり、専門職員の補充、外部人材の登用などそのための態勢づくりを行う必要があるのではないかと考えるがその認識を伺う。